

令和3年度全国学力・学習状況調査結果【小学校】について

境港市教育委員会事務局

本年5月27日に実施しました全国学力・学習状況調査の結果を分析し、全国・県の結果と合わせまして本市の状況をお知らせします。



ただし、本調査により測定できる学力は一部であり、総合的な学力を表すものではありません。学習状況調査を含めた分析の結果が、子どもたちのよりよい学びをめざす指針になればと考えております。

教科の調査から 国語・算数

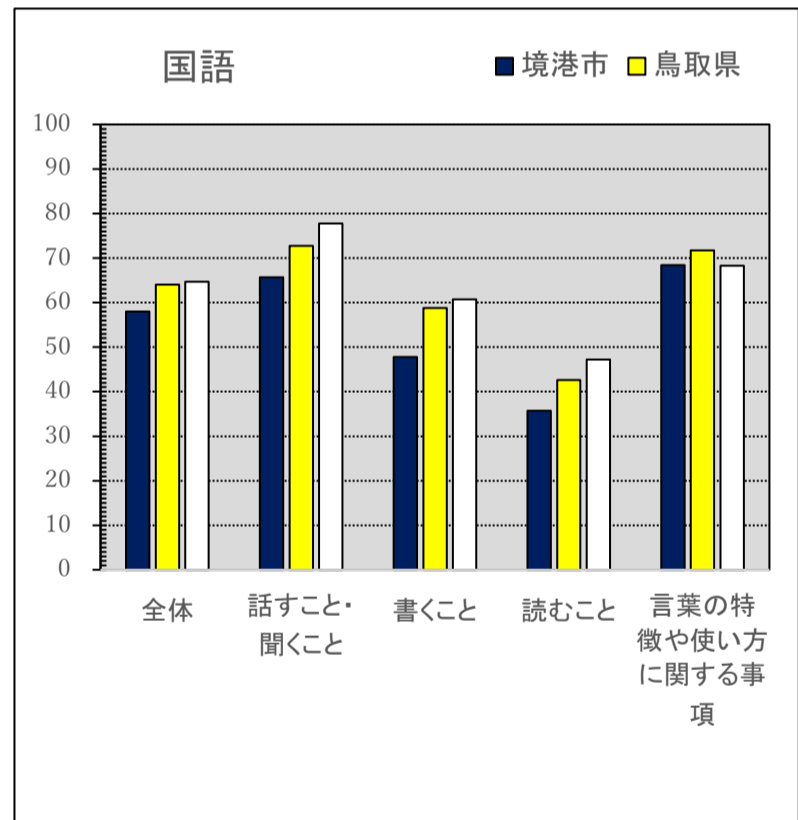
国語

【評価について】 A:全国平均との差が+3%を超える B:全国平均と同等から+3%まで
C:全国平均との差が-3%まで D:全国平均との差が-3%を下回る
※ 表およびグラフの数値は、すべて「平均正答率(%)」を表しています。

	境港市	県	全国	R3全国差	R3評価	R1全国差	R1評価
全体	58	64	64.7	-6.7	D	-2.8	C
話すこと・聞くこと	65.7	72.7	77.8	-12.1	D	-1.4	C
書くこと	47.8	58.8	60.7	-12.9	D	0.4	B
読むこと	35.7	42.6	47.2	-11.5	D	-2.6	C
言葉の特徴や使い方に関する事項	68.4	71.7	68.3	0.1	B	-5.8	D

＜国語＞【成果・課題となる内容】

- ・令和元年度の課題であった「言葉の特徴や使い方に関する事項」については、全国を上回り改善傾向が見られます。漢字を正しく使うことや文の中における主語と述語の関係(全国比+1.5)や修飾と被修飾の関係(全国比+7.3)を捉えることができています。
- ・「話すこと・聞くこと」については、目的に応じて、話の内容が明確になるようにスピーチの構成を考えること(全国比-13.5)や資料を用いる目的を理解したり、目的や意図に応じて、資料を使って話したりすること(全国比-13.9)に課題があります。日々の学習や生活の中で、目的や意図に応じて、どのような資料を用意すればよいかを考えた上で、聞く人に資料のどの部分に着目してほしいのか、どのような説明を加えると分かりやすく伝えられるのかを考えることが大切です。
- ・「書くこと」については、自分の主張を伝えるために、文章全体の構成を考えること(全国比-16.9)や目的や意図に応じて、理由を明確にしなが、自分の考えが伝わるように書くこと(全国比-9.0)に課題があります。自分の考えが伝わるように書くためには、目的や意図に応じて、詳しく書く必要がある場合や簡単に書いた方が効果的である場合を、自分で判断して書くことが重要です。その上で、事実と感想、意見を区別して書くことや自分の考えとその理由や事例が適切であるか確かめて書くことが大切です。



【児童質問紙とのクロス集計より】

- ・「学級の友達との間で話し合う活動では、話し合う内容を理解して、相手の考えを最後まで聞き、友達の考え(自分と同じところや違うところ)を受け止めて自分の考えをしっかりと伝えていましたか」「自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していましたか」という質問に肯定的に回答している児童の平均正答率が高くなっています。

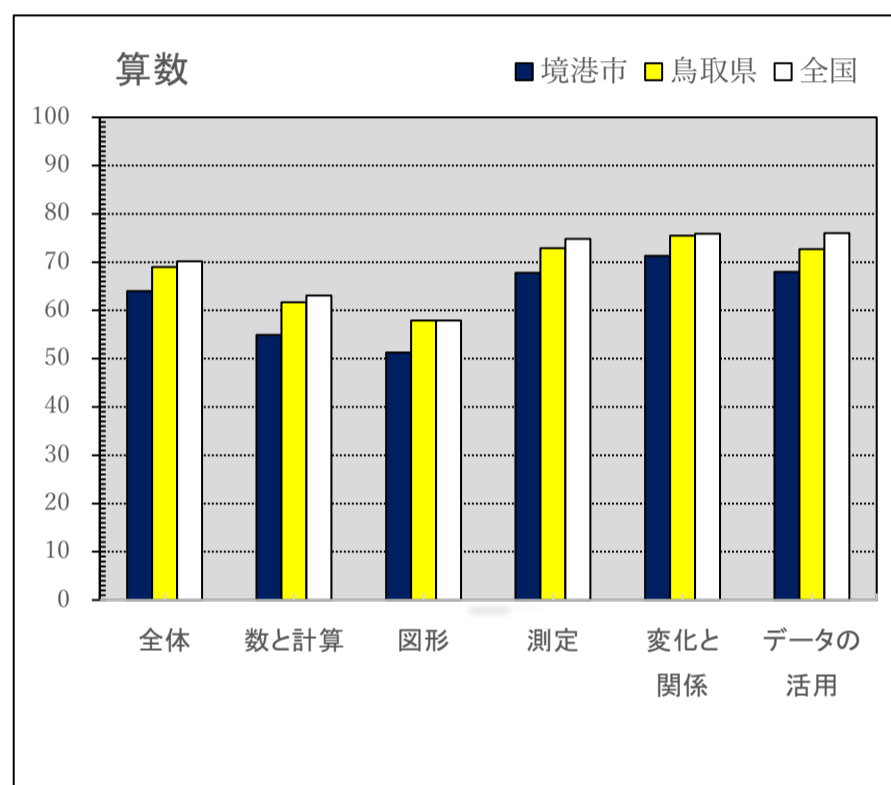
算数

【評価について】 A:全国平均との差が+3%を超える B:全国平均と同等から+3%まで
 C:全国平均との差が-3%まで D:全国平均との差が-3%を下回る
 ※ 表およびグラフの数値は、すべて「平均正答率(%)」を表しています。

	境港市	県	全国	R3全国差	R3評価		R1全国差	R1 評価
全体	64	69	70.2	-6.2	D	全体	-2.6	C
A 数と計算	54.9	61.7	63.1	-8.2	D	数と計算	-3.6	D
B 図形	51.3	57.9	57.9	-6.6	D	量と測定	-1.3	C
C 測定	67.8	72.9	74.8	-7.0	D	図形	0.7	B
C 変化と関係	71.3	75.5	75.9	-4.6	D	数量関係	-3.8	D
D データの活用	68.0	72.7	76.0	-8.0	D	※学習指導要領の改訂で、算数の領域が変更されました。		

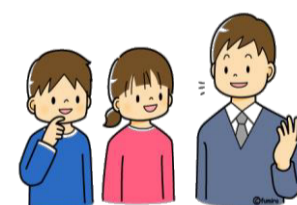
<算数>【成果・課題となる内容】

- ・条件に合う時刻を求めること(全国比+0.3)や三角形の面積を求めること(全国比+2.0)については全国平均を上回っております。
- ・領域別に見ると「数と計算」、「データの活用」が大きく全国平均を下回っております。
- ・「数と計算」では、示された除法の結果について、日常生活の場面に即して判断することに課題があります。商をそのまま答えとするか、商に1を加えて答えとするか等、日常生活の問題場面に照らし合わせて考えることが大切です。
- ・「データの活用」では、帯グラフで表された複数のデータを比較し、示された特徴を持った項目とその割合を記述することに課題があります。また、集団の特徴を捉えるために、どのようなデータを集めるべきかを判断することにも課題があります。算数の学習に限らず、日常生活の



中で、統計的に問題を解決するために、まず、どのようなデータを集めるべきか考えた上でデータを収集し、集めたデータを分類整理し、データの特徴や傾向を読み取ることができるようになることが大切です。

- ・複数の図形を組み合わせた図形の面積について考えることに課題が見られます。図形を学習する際に、具体物を使って考えるなど体験を通して、二つの図形を組み合わせた図形の面積はそれぞれの面積の和になるということや、ある図形を分割して並べ替えても面積が変わらないことといった基本的な性質を理解し、活用できるようにすることが大切です。



【児童質問紙とのクロス集計より】

- ・「学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていますか」「自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していましたか」「総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか」という質問に肯定的に回答している児童の平均正答率が高くなっています。

【一人一台端末の活用】

境港市では、児童・生徒用の一人一台端末に、一人一人が自分のペースに合った学習をすることができるように「eライブラリー for まなびポケット」を導入しております。自分が得意な学習については、さらにレベルの高い問題にチャレンジしたり、苦手な学習については、繰り返し問題にチャレンジしたり、関連する過去の学年の問題にかえて学習したりすることができます。学習時間の活用はもとより、放課後や家庭等での学習についても有効活用してください。

児童質問紙調査から ～学習習慣や生活習慣などに関する質問～



【本市で十分に満足いく結果のもの】(90%以上が肯定的な回答)

- ◎朝食を毎日食べていますか(94.4%)
- ◎いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか(95.5%)
- ◎人の役に立つ人間になりたいと思いますか(95.1%)
- ◎友達と協力するのは楽しいと思いますか(94.0%)
- ◎友達と話し合うとき、友達の話や意見を最後まで聞くことができますか(94.4%)
- ◎国語の勉強は大切だと思いますか(93.6%)
- ◎国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか(90.2%)
- ◎算数の勉強は大切だと思いますか(96.6%)
- ◎算数の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか(91.7%)
- ◎算数の授業で問題の解き方や考え方が分かるようにノートに書いていますか(91.7%)



【全国より上回っている『満足いく』結果のもの(肯定的な回答の全国比較)】

- 難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦していますか(全国比+7.3%)
- 自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか(全国比+3.6%)
- 学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか
30分以上読書をしている児童(全国比+8.9%)
- 今住んでいる地域の行事に参加していますか(全国比+13.7%)
- 普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、スマートフォンやコンピュータなどのICT機器を、勉強のために使っていますか
・1時間以上ICT機器を、勉強のために使っている児童(全国比+5.0%)
- 5年生までに受けた授業は、自分にあった教え方、教材、学習時間などになっていましたか(全国比+3.6%)
- 学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができますか
(全国比+5.8%)
- 学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができますか
(全国比+5.2%)
- あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級会で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていますか(全国比+5.2%)
- 学級活動における学級での話し合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいますか
(全国比+6.6%)
- 国語の勉強は好きですか(全国比+10.4%)
- 国語の授業では、言葉の特徴や使い方についての知識を理解したり使ったりしていますか(全国比+4.2%)
- 国語の授業では、目的に応じて、自分の考えを話したり必要に応じて質問したりしていますか(全国比+6.2%)
- 国語の授業では、目的に応じて、自分の考えとそれを支える理由との関係が分かるように書いたり
表現を工夫して書いたりしていますか(全国比+3.6%)
- 国語の授業では、目的に応じて文章を読み、感想や考えをもったり、自分の考えを広げたりしていますか
(全国比+3.2%)
- 算数の勉強は好きですか(全国比+4.4%)



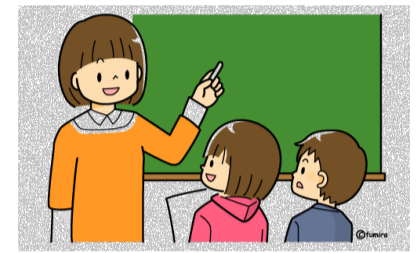
【全国より下回る等、課題がある結果のもの】

- △普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム(コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含む)をしますか
・1時間以上と答えた児童(+4.6%)
- △自分でやると決めたことは、やり遂げるようにしていますか(全国比-5.2%)
- △学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む)
・1時間以上勉強をしていると答えた児童(全国比-11.8%)
- △5年生までに受けた授業で、コンピュータなどのICT機器をどの程度使用しましたか
・週1回以上と答えた児童(全国比-23.9%)
- △あなたは学校で、コンピュータなどのICT機器を、他の友達と意見を交換したり、調べたりするために、どの程度使っていますか
・週1回以上と答えた児童(全国比-28.5%)



<成果>

- 「朝食を毎日食べている」と回答した児童の割合は95.5%でした。学校、家庭、そして地域が連携しながら生活リズムを整えている成果です。これからも「早寝、早起き、朝ごはん」等の基本的な生活習慣を身につけましょう。
- 「いじめは、どんなことがあってもいけないことだと思う」、「人の役に立つ人間になりたい」の問いでは、95%以上の児童が肯定的な回答をしています。これからも相手の立場に立って考えることや、相手を思い遣る気持ちを大切に生活しましょう。
- 「自分と違う意見について考えるのは楽しい」、「学級の友だちとの間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができている」の問いに肯定的に回答した割合が全国に比べて高くなっています。日頃から、授業の中でお互いを尊重しながら関わり合い、学び合っている成果です。
- 「国語、算数の学習は大切で、勉強することも好きだ」と回答した割合が全国に比べて高くなっています。学習に対して前向きな気持ちを大切にしながら、これからはさらに、自分が疑問に思ったことや不思議に感じたこと等を、資料やICTを使って自らどんどん学んでいきましょう。
- 「学級生活をよりよくするために学級会で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていますか」との問いに肯定的に回答した割合が全国比+5%を超えています。自分たちの目の前の課題を、自分たちの問題として受け止め、解決していこうとする自治力が徐々に身につけてきています。
- 学校生活の主人公は児童のみなさんです。どのようにすれば自分の学校や学級がよりよいものになるかを考え、周りの人の意見を尊重しながら主体的に自分たちの学校をつくってほしいと思います。



<課題>

- △1日当たり1時間以上テレビゲーム等をする回答した児童の割合は、全国に比べて+4.6%と高い結果となっています。ゲームのやりすぎによって、日常生活、勉強、人間関係、健康といった面に影響を及ぼすこともあります。週に何日かゲームをしない日を設定したり、ゲーム機やスマホを使用する時間帯を決めたりするなど、ゲーム機器の使用について今一度ご家庭で話し合い、ルールを決めましょう。
- △ゲーム機の使用時間とは反対に、「1日当たり1時間以上勉強している」と回答した児童の割合は、全国に比べて-11.8%となっています。学校の授業で学習した内容を自分が日常生活で活用できるよう復習する時間を持たしましょう。
- △「学習用端末(タブレット)を学校でよく使用している」と回答した児童の割合は全国に比べて低い結果となっています。今後は授業で効果的にICT機器を使用するための研修を実施し、各学年の発達段階に応じて活用していきたいと考えております。